

プレス公表（運転保守状況）

公表日	2025年11月2日		
号機	6、7	件名	監視測定設備の機能喪失による運転上の制限の逸脱について（区分：Ⅱ）
<div>【事象の発生】</div> <div><div>・ 2025年11月2日午前11時00分頃、5号機中央制御室の屋外放射線監視端末に異常を示すメッセージが表示され、現場調査を行ったところ、5号機緊急時対策所にある緊急時対策支援システムの伝送装置の一部が停止していました。</div><div>・ この伝送装置には重大事故等対処設備である監視測定設備（可搬型モニタリングポスト及び可搬型気象観測装置）が繋がるものとなっており、午後3時10分に6号機及び7号機の保安規定第66条-15-1の運転上の制限を逸脱したものと判断しました。</div><div>・ なお、当該監視測定設備で測定するデータについては、通常的环境モニタリングで対応できております。</div><div>・ また、本事案による原子炉及び使用済燃料プールへの直接的な影響はありません。</div><div>・ 保安規定で要求される措置として、以下の内容を実施しております。</div><div>① 当該設備を動作可能な状態に復旧するための措置を開始する （午後3時10分開始） 代替措置を検討し、原子炉主任技術者の確認を得て実施する措置を開始する （通常的环境モニタリングにて対応できていることを確認）</div><div>（2025年11月2日にお知らせ済み）</div><div>・ 調査をしたところ、5号機緊急時対策所内にあるデータ伝送用機器類の電源装置にエラーが出ていることを確認しました。</div><div>・ 現在は応急処置を実施し、伝送機能は通常状態に復帰しております。</div><div>（2025年11月13日にお知らせ済み）</div><div>【対応状況】</div><div>・ <u>エラーの発生していた電源装置について、21日に後継機種へ取替を実施しました。</u></div><div>・ <u>本日（27日）、取替を行った電源装置を含めた監視測定設備の使用前事業者検査を行い、運転上の制限の逸脱から復帰予定です。</u></div></div>			